

Rotary Club of



国際ロータリー第2570地区
川越ロータリークラブ会報

vol. 18

会員数 102名 | 免除出席者 4名 | 正会員出席者 49名 | 出席者 53名 | 早退 3名 | 出席率 53.0%

プログラム

点鐘(12:30)/ロータリーソング(我等の生業・R・O・T・A・R・Y)/ビジター・お客様紹介/卓話講師紹介/会長の時間/幹事報告/委員長報告/ニコニコボックス/出席報告/卓話/点鐘(13:30)(司会:島村SAA)

<ビジター・お客様紹介>

川越商工会議所専務理事 竹澤穰治 様

<卓話講師紹介>

2570地区ロータリー財団奨学学友・平和フェロー委員長 鳥居由美子 様 (所沢 RC)

卓話講師:

2023-2024 国際ロータリー地区補助金奨学候補生 金泉 愛 様 (スポンサークラブ 和光 RC)

会長の時間

2022-23年度 会長 石井成人



早いもので、昨日は立冬でした。暦の上では冬ですが、昼間はまだ暖かな様子です。

さて、明日からは全国火災予防運動が始まります。11月9日は、119番の日です。行政はよく語呂合わせでイベントを行います。これもまさにこの通りで、11月9日を起点としてその後1週間を、秋の全国火災予防運動と定めています。全国火災予防運動に合わせて、それぞれの事業所では、消防訓練などに行っていると思いますが、まだおやりになっていないのなら、消防署に連絡すれば、火災時の消火器の使い方や避難の仕方など、いろいろとご協力をいただけるので、活用されれば如何でしょうか。

2022年度の全国統一防火標語は「お出かけは マスク・戸締り・火の用心」で、重点項目は住宅防火対策の推進です。消火器の位置の確認、避難の仕方、避難通路の整頓など、日頃やっつけていない、あるいは見落としがちなところの再確認をする良い機会だと思います。大事な命を守るためにも、ご確認下さい。

また、本日は18時頃から22時ごろにかけて「月食」が起こります。月の全てが影に入り込む「皆既食」は19時16分から20時42分までの1時間半、全国で観察することができます。

そして今回の月食の最中に、月が天王星を隠す「天王星食」も起こります。皆既食中に惑星食が起こるのは非常に珍しく、日本ではなんと442年ぶりです。442年ぶりということは、1580年です。1582年が本能寺の変です

から、織田信長や、豊臣秀吉、徳川家康、そして川越ゆかりの「天海僧正(1536～1643)」も月を見ていたかもしれませんね。ロマンですね。

さて今月は、ロータリー財団月間、ということです。毎年「一人100ドルを」と、ご寄付をお願いしていましたが、円安で昨年よりも、4000円近く増えてしまいます。出来る範囲での協力をお願い致します。

そして昨日、川越商工会議所「臨時議員総会」におきまして、新会頭として、原敏成会員が選任されました。立原雅夫さんから、原敏成さんにバトンタッチを致しました。おめでとうございます。ご両方ともに、当クラブのメンバーであります。ここで、ご挨拶をいただきたいと思ひます。それでは、よろしくお願ひ致します。

<前会頭 立原雅夫様、会頭 原 敏成様ご挨拶>

立原さんは、3期、9年にわたり会頭として、川越の商工業者の代表として、ご活躍いただきました。コロナ禍の中で、この年間は大変ご苦労されました。これからも、よろしくお願ひ致します。原様におかれましては、第14代の会頭として、埼玉県経営者協会の会長、県公安委員、等、多くの役職についていますが、お体に気をつけて、川越の商工業やまちの発展のために、ご活躍を期待しています。

幹事報告

2022-23年度 幹事 野溝 守

- 11月のロータリーレート1\$ = 148円
- 地区よりポリオ根絶への支援御礼(クラシック・カー・ラリーへの寄付金「合計228,527円」への御礼が来ています。ロータリー財団ポリオ・プラスへ送金済み。

- 14:00より川越市立美術館にて、市制施行100周年・開館20周年記念特別展 小茂田青樹展を学芸員の解説付きでご覧頂けます。チケットは西澤会員より頂いております。
- 配布物:ロータリーの友11月号と要約版・ガバナー月信7・8・9月号(注:製本無し)・R財団特別寄付のお願いの用紙。

委員長報告

■公共イメージ委員会 山口 滝太 委員長

ロータリーの友11月号について(別紙参照のこと)

■地区 米山奨学委員会 山崎 共子 委員

11・6山梅吉記念館訪問報告 43名参加。アジア各国の奨学生は米山梅吉氏の偉大さを知り、またお墓参りで

日本の風習を体験。その後箱根芦ノ湖で観光の際、初めて船に乗る奨学生もいて、良い体験が出来たと感じる。

■親睦委員会 天野 博章 委員

11・4親睦ゴルフ報告 晴天に恵まれ、楽しいゴルフでした。優勝は小林委員長で沢山ニコニコしてくれていると思います。

■ニコニコボックス委員会 小川 修一郎 委員長

■出席委員会 青柳 英史 委員長

次週卓話は新会員イニシエーションスピーチ

ニコニコボックス

- 原敏成会員、商工会議所会頭ご就任おめでとうございます。地域経済発展の舵取りをよろしくお願ひ致します。例会にもお顔をお見せ下さい。(会長、幹事)
- 立原雅夫会員、商工会議所会頭の大役ご苦勞様でした。例会でお会い出来るチャンスが増えましたネ!お待ちしております。(会長、幹事)
- 地区ロータリー財団奨学学友・平和フェロー鳥居由美子委員長様、本日の卓話講師のご紹介ありがとうございます。(会長、幹事)
- 2023-24 国際ロータリー地区補助金奨学候補生金泉愛さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。(会長、幹事)
- 今日はよろしくお願ひ致します。(鳥居(地区R財団委員長))
- 先日は、誕生日を贈って下さり有難うございました。美味しくいただきました。ニコニコに入れさせていただきます。(川合(名誉会員))
- 鳥居由美子さん御苦勞様です。地区の運営宜しくお願いします。金泉愛さんようこそ! (西澤、鈴木(壮)、齊藤(智)、蓼沼、島村、岩堀、京野)
- 川越商工会議所会頭を昨日3期9年の任期を終了しました。時期は原様です。よろしく。(立原)
- 川越商工会議所をご支援いただきますようお願い申し上げます。(原)
- 原新会頭お体に気をつけて川越の経済界を引っ張ってください。PS私岩堀も9年間副会頭としてありがとうございました。(岩堀)
- 前会頭立原会員、前副会頭岩堀会員、9年間ご苦勞様でした。原新会頭、鈴木副会頭これから大変です。お体に気をつけて下さい。(馬場(弘)、山田(哲)、今泉(清)、小杉、西澤、藤井、西川、水村、住谷、天野、小高、蓼沼、落合、小谷野、島村、若林、青柳、佐藤(道)、八木、山口(滝)、小川、山崎、和田)
- 先週は親睦ゴルフに沢山のご参加ありがとうございました。賞品にご協力頂いた会員の皆様ありがとうございました。そして委員長自ら優勝してしまい気まずかったです! (小林)
- ゴルフコンペで同伴者(小川、山田(哲)、久保田)のお蔭又、親睦委員会のお蔭で2位になりました。(馬場(弘))
- 久しぶりのゴルフでスイングを忘れ、最後はキャディバッグを積み忘れて帰ってしまいました。皆さんとの楽しかった思い出は忘れません。(須賀)
- 先日の家族親睦ゴルフで同伴者に恵まれ、めでたく3位入賞させて頂きました。ありがとうございました。次回は優勝を目指します。(山田(哲))
- 小林委員長、先月は家族親睦ゴルフお疲れ様でした。初参加、初遅刻本当に申し訳ございません。次回は遅刻致しません。(近藤)
- 誕生日祝にお菓子を沢山いただきありがとうございました。孫をおびき寄せるのに最適な贈り物でした。(水村)
- 結婚祝ありがとうございました。(山崎)
- ニコニコボックスのユーモア賞で山田哲也会員のさつまいもを頂きました。75年ぶりに口にした「おさつ」やたら美味しかったです。(藤井)
- ニコニコユーモア賞ありがとうございました。どんなユーモアだったの?と聞かれシドロモドロになりました。(丸山)
- 本日11月8日は「いい歯」の日です。お口の健康をチェッ

クしましょう。(福岡、小杉、山口(滝))

- 今日には442年ぶりの皆既月食プラス天王星食。次は322年後、多分見られないでしょうから、見逃さないように!(藤井)
- 早退3名(敬称略) 合計93,000円

卓話(財団米山部門委員 京野弘一委員長)

2570地区ロータリー財団奨学学友・平和フェロー委員長 鳥居由美子様(所沢 RC)



2022-23年度地区補助金奨学候補生の金泉愛と申します。スポンサークラブは和光ロータリークラブです。

この度はロータリーよりカナダのプリティッシュコロンビア大学で教育を学びたいという私の挑戦を応援していただけること、本当に感謝しております。

大学を卒業してから、発達障害や知的障害を持つ未就学の子どものための支援に携わる仕事をしています。現在の仕事では、応用行動分析 ABA という学問に基づいた個別療育、ABAセラピーと呼ばれるものをおこなっております。ABAは自閉症を始めとした、発達障害の支援方法のうち、科学的エビデンスが最も蓄積されてきたものとして、世界中の発達障害児の教育に取り入れられております。アメリカでは全ての州で、カナダではほとんどの州で公費または医療保険でABAセラピーが受けられるようになっています。日本では特別支援教育の現場にもまだまだ浸透していないのが現状です。

具体的に私が、学びたいと考えているのはスクールワイドPBSです。これはABAに基づいて、子どもたちの問題行動を予防するために校内支援体制を整える階層的なアプローチです。第1層支援では、全ての子どもたちを対象として通常の学級の中で問題行動を起こさなくても済むような予防的措置をします。第1層の指導では支援が十分に届かず、特別な支援を必要としたり、問題行動が把握されたりする子どもを対象として行われるのが、小集団指導や個別指導になります。第2層第3層の指導支援では、より多くの人的、時間的資源を支援対象とされる子どもたちに集中させます。

北米で普及しているPBSですが、日本でもここ数年で普及し、現在では258の学校で取り入れられています。このPBSを導入する学校を増やすことによって、希望すれば、通常学級の中で学ぶことができる発達障害のある子どもたちが増え、インクルーシブな学校環境、そしてインクルーシブな社会に繋がっていくと考えます。障害という概念がまだまだあまりない小学生の段階で、発達障害を持つ人と関わった経験があれば「そういうものだ」と相手の持つ目には見えない違いに寛容になれるのではないかと思います。そしてこの障害に寛容な人が増えることで、当事者の生きづらさを和らげることができるのだと思います。

ロータリーは、ビジョン実現のために「多様性があり、公平で、インクルーシブな文化を培うことが不可欠である」と考えていますが、学校を、よりインクルーシブな環境にすることはロータリーの「この」ビジョンの実現にも貢献できると考えます。価値観や背景の異なる人同士の相互理解を促進するインクルーシブな環境。私がロータリー奨学生として、インクルーシブ教育を学び、どのような人種や性別、障害を持っていても居場所を感じることをできる社会を実現することが、ロータリーの使命である国際理解、親善、平和の推進につながると信じています。

最後になりますが、この度は2570地区で最も歴史と伝統ある川越ロータリークラブにお招き頂いて、本当にありがとうございました。

ご清聴いただき、ありがとうございました。

※詳細はHPをご覧ください。

